

インダストリー&社会基盤ドメイン特集 の発刊に際して

副社長執行役員, ドメイン CEO 木村 和明
インダストリー&社会基盤ドメイン長 Kazuaki Kimura
兼 マーケティング&イノベーション
本部長



インダストリー&社会基盤ドメイン(I&I)特集の発刊に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

サッカーワールドカップはフランスの優勝で幕を閉じましたが、日本チームの活躍も目を見張るものがありました。ベテラン選手と若手選手が上手く組織され、チームとしての成長を感じました。企業にとっても技術の伝承は極めて重要であり、当社も長年の技術の蓄積を元に、デジタルイノベーション等、新しいアイデアを取り込む努力を続けています。

企業の財産は人・物・金と言われますが、物と金は形として連続性をもって継承することができます。一方、人には定年があり、不連続ですので、人に大きく依存する技術をどのように継承し、発展させるかは企業にとって大きな課題です。I&Iドメインでは、各製品のコア技術を整理し、活用することに取り組んでいます。製品の形は違っても、技術を分解し、真のコア技術を深掘りすれば、他製品へも流用できます。また、防衛・宇宙セグメントとの技術交流を中堅・若手を中心に進めており、今年度中には、防衛・宇宙技術を活用した製品・サービスの高度化案がまとまる予定です。真の意味での総合力を発揮できれば、当社製品はまだまだ伸ばせると信じています。

本号では、インダストリー&社会基盤ドメインにおける近年の成果のうち、船舶・海洋、交通システム、環境装置、産業機械分野の製品・技術、そして、新たにスタートした新会社の概要について紹介します。

船舶・海洋及び交通システム関係では、海底熱水鉱床開発用に製作した採鉱・揚鉱パイロット試験システム、タンパ国際空港において“SkyConnect”として開業した新路線用 APM システム、50 台~100 台の大規模収容に適応かつ利便性、安心・安全性が向上した三菱セルパーク(2リフトタイプ)、空港設備のバリアフリー化に対応した旅客搭乗橋及び初号機の供用を開始したマルチドア対応ホームドアについて紹介します。

環境装置及び産業機械関係では、小規模ごみ処理において低ライフサイクルコストかつ安定売電を実現する高効率ごみ発電・エネルギー回収プロセス、音響センサーを使ってプラント機器や構成装置が適切な状態で動作しているか否かを監視診断する Acoustic Expert、インターネット販売拡大に伴う小箱の高速生産ニーズに対応するデュアルスロッターユニット搭載の製函機、積層造形機能と機械加工機能を備え、高能率・高精度な積層造形を実現するハイブリッド型の3次元金属積層造形装置、自動車の燃費規制やEVシフトへ対応するため取り組んできたトランスミッション用歯車の高精度化・高能率化技術について紹介します。

2018年1月発足の新会社として、三菱重工の船舶事業を再編し設立した三菱造船(株)と三菱重工海洋鉄構(株)、三菱重工の化学プラント事業及び交通システム事業を統合した三菱重工エンジニアリング(株)、土木・建築事業とプラント・交通事業からなる MHI プラントエンジニアリング&コンストラクション(株)の概要について紹介します。

また、2018年1月に三菱重工オートモーティブサーマルシステムズを吸収合併した三菱重工サーマルシステムズ(株)の幅広い商品群、そして、大規模農場で機動性に優れる三菱マヒンドラ農機(株)のフルクローラトラクタについても紹介します。

これからも私どもの活動に対しご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。